

第1回 定例会のあらまし

平成14年第1回定例会が、2月20日から3月14日までの23日間の日程で開かれました。この定例会では、平成14年度予算ならびに条例の制定や一部改正など市長提出議案62件を審議し、討論(賛成11世紀クラブ、千葉市議会公明党、五月会、民主新政クラブ、市民自由クラブ、反対11市民ネットワーク、日本共産党千葉市議会議員団)が行われ、平成14年度一般会計予算など15件については、賛成多数により、その他の議案については、いずれも全会一致により、原案どおり可決・同意しました。

なお、平成14年度一般会計予算などの組み替えを求める動議が提出されましたが、賛成少数により、否決されました。

さらに、意見書10件を審議したほか、各会派の代表質疑が7名の議員により行われました。14年度予算については、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、審査しました。



花島公園 (花見川区花島町)

可決した主な議案

総額六千八百四十八億八百四十八万円の 14年度予算を可決

《予算》

*平成14年度各会計予算

平成14年度予算は、特に、環境問題への対応、少子化対策、高齢社会への対応、都市イメージの確立、地域経済の活性化、都市再生への取り組み、情報化の推進の7分野に重点的に取り組み、各種事業の充実を図ることとし、その結果、前年度と比較して2・5%増の、総額六千八百四十八億八百万円となります。

このうち、一般会計予算は、前年度と比較して0・5%増の、三千四百四十四億三千万円に、特別会計(企業会計を含む)19会計は、4・6%増の、三千四百三億七千八百万円となります。

*平成13年度一般会計補正予算

国の緊急対応プログラムに係る第2次補正予算に伴う国庫補助を活用し、庁内ネットワーク整備事業費や新港新清掃工場整備費、社会福祉施設整備助成費などを計上するとともに、国道整備に係る直轄事業負担金および幕張メッセ建設事業負担金など、合わせて百九億五千万円を追加します。これにより、一般会計の予算総額は、三千五百七十五億一千二百万円となります。

*平成13年度特別会計補正予算

(企業会計を含む)

国民健康保険事業特別会計など3事業会計に、合わせて八億七千七百万円を追加するほか、中央卸売市場事業特別会計など3事業会計で、合わせて十二億三千六百万円を減額します。これにより、企業会計を含めた特別会計の予算総額は、三千二百六億六千九百万円となります。

《条例》

*千葉市情報公開条例の一部改正

*千葉市個人情報保護条例の一部改正
公文書や個人情報の開示に関する手数料を廃止するなど、それぞれ条例の一部を改正します。

*千葉市財政調整基金の設置に関する条例等の一部改正
預金保険法の一部改正によるペイオフの解禁に伴い、基金に属する現金の繰替運用規定を設けることなどにより、基金預金の安全性の確保および基金資金の有効活用を図るため、条例の一部を改正します。

*千葉市いきいきセンター設置管理条例の制定
新たに、大宮いきいきセンター及び花見川いきいきセンターを設置するため条例を制定します。

《工事請負契約》

花見川区幕張町4丁目地内の美浜長作町線函体築造工事を七億一千四百万円、同擁壁築造工事を三億七千五百万円で行います。

《蘇我特定地区における特定公共施設整備事業を都市基盤整備公団が施行することについて》

蘇我特定地区における街路事業(川崎町南北線の一部)と都市公園事業(千葉市総合スポーツ公園)について、都市基盤整備公団が施行することに同意するものです。

市民自由クラブ

平成14年度予算編成について

市長として初めて取り組んだ新年度予算編成を終えた。市長として初めて取り組んだ新年度予算編成を終えた。市長として初めて取り組んだ新年度予算編成を終えた。

14年度予算は、国・地方を通じて厳しい財政環境の中

14年度予算は、国・地方を通じて厳しい財政環境の中、本市の将来像実現に向けて、新5か年計画の着実な推進を図ることを基本方針として、特に、環境問題への対応や少子化対策など、7つの分野について重点的に取り組むこととし、中でも「子育て支援」「高齢者対策」「花の都、ちばの都市イメージの確立」の3点を重点とした。

蘇我特定地区の整備促進について

本市における蘇我特定地区整備の位置づけと基本的な考え方を伺った。また、「リーディング・プロジェクト」の広域ホームタウン計画について伺った。

蘇我特定地区は、「新総合ビジョン」で位置付けた蘇



ジェフユナイテッド市原の試合風景

代表質疑から



2月27日(市民自由クラブ・市民ネットワーク)、28日(21世紀クラブ・日本共産党千葉市議会議員団・千葉市議会公明党)、3月1日(民主新政クラブ・五月会)の3日間にわたり、7会派の代表から平成14年度予算案などについて質疑が行われました。

千葉市議会公明党

子育て支援策について

今年1月より、エンゼルヘルパーやファミリー・サポート・センター事業が実施されているが、その実施状況、利用者の反応および今後の見通しについて伺った。

1月から2月中旬までの間に、エンゼルヘルパーは、依頼会員と提供会員を合わせて340名に達している。利用者には好評であり、今後とも事業の充実に取り組んでいきたい。

また、保育ママについては、資格や保育時間などの問題で、確保が難しいとのことだが、状況と今後の見通しについて伺った。



エンゼルヘルパーによる沐浴指導

また、保育ママは、4月1日からの実施に向けて、準備に取り組んでいるが、予定人員に達していないので、資格要件や保育時間などを

健康づくりの施策の推進について

14年度は、高齢者の健康づくりを、弾力的に対応し、その確保に努め、事業を円滑に推進していく。

14年度は、高齢者の健康づくりを、弾力的に対応し、その確保に努め、事業を円滑に推進していく。

また、新たな、脳ドック費用助成事業を実施するが、この事業は、脳血管疾患の早期発見に効果的であり、対象は40歳以上とし、45歳、50歳と5歳毎の節目の年齢に実施することを予定している。

また、新たな、脳ドック費用助成事業を実施するが、この事業は、脳血管疾患の早期発見に効果的であり、対象は40歳以上とし、45歳、50歳と5歳毎の節目の年齢に実施することを予定している。

さらに、乳がんの早期発見・早期治療を目的として、従来は30歳以上の方を対象として視触診検査を毎年実施していたが、14年度より50歳以上の偶数歳の方については、視触診検査に新たにマンモグラフィ検査を追加して実施する。

市民ネットワーク

学校週5日制と新学習指導要領について

この4月から、学校の週5日制が実施されるが、学力低下を心配する声などに、どう対応、説明をしていくのか伺った。

また、週末の子どもの生活・自然体験の機会づくり

また、週末の子どもの生活・自然体験の機会づくり、子どもが参加しやすくなるようなイベントを企画することが望ましいが、具体的な計画を伺った。

新学習指導要領の趣旨に基づき、「確かな学力の向上」のための個性に合わせた指導

新学習指導要領の趣旨に基づき、「確かな学力の向上」のための個性に合わせた指導、指導助言に努めるとともに、教育講演会やモデル校での実践的研究を通して職員の意識改革を図っていく。

子どもや保護者には、教育だけでなく、特長を伸ばす「学校が変わること」の意味を伝えてきた。今後は、リーフレット「わかる授業」楽しい教室、夢広がる学校

新規事業として若葉区福祉事務所に蘇我型在宅介護支援センターが設置される理由

新規事業として若葉区福祉事務所に蘇我型在宅介護支援センターが設置される理由、および職員体制について伺った。

また、地域ケア会議はどのように進めるのか伺った。

また、地域ケア会議はどのように進めるのか伺った。また、蘇我型在宅介護支援センターは、福祉事務所との連携をとり、介護支援センターの機能をより高めること、また、将来的には保健福祉センターの



蘇我型在宅介護支援センターが福祉事務所に設置される若葉区役所

蘇我特定地区の整備の問題について

蘇我特定地区の整備は、本市の21世紀の指針となる「新総合ビジョン」に位置づけられた蘇我特定地区の中核を成すものであり、大都市としてさらなる発展を続けるためには、重要なプロジェクトである。とりわけ、臨海部の整備や土地利用転換により、市民のレクリエーション活動の場として、また防災対策に寄与する大規模公園の整備や既存市街地の再構築が可能となる。



蘇我特定地区

蘇我特定地区の整備は、本市の21世紀の指針となる「新総合ビジョン」に位置づけられた蘇我特定地区の中核を成すものであり、大都市としてさらなる発展を続けるためには、重要なプロジェクトである。とりわけ、臨海部の整備や土地利用転換により、市民のレクリエーション活動の場として、また防災対策に寄与する大規模公園の整備や既存市街地の再構築が可能となる。

また、蘇我型在宅介護支援センターは、福祉事務所との連携をとり、介護支援センターの機能をより高めること、また、将来的には保健福祉センターの

また、蘇我型在宅介護支援センターは、福祉事務所との連携をとり、介護支援センターの機能をより高めること、また、将来的には保健福祉センターの

また、蘇我型在宅介護支援センターは、福祉事務所との連携をとり、介護支援センターの機能をより高めること、また、将来的には保健福祉センターの

また、蘇我型在宅介護支援センターは、福祉事務所との連携をとり、介護支援センターの機能をより高めること、また、将来的には保健福祉センターの

また、蘇我型在宅介護支援センターは、福祉事務所との連携をとり、介護支援センターの機能をより高めること、また、将来的には保健福祉センターの

また、蘇我型在宅介護支援センターは、福祉事務所との連携をとり、介護支援センターの機能をより高めること、また、将来的には保健福祉センターの

また、蘇我型在宅介護支援センターは、福祉事務所との連携をとり、介護支援センターの機能をより高めること、また、将来的には保健福祉センターの

また、蘇我型在宅介護支援センターは、福祉事務所との連携をとり、介護支援センターの機能をより高めること、また、将来的には保健福祉センターの

また、蘇我型在宅介護支援センターは、福祉事務所との連携をとり、介護支援センターの機能をより高めること、また、将来的には保健福祉センターの

また、蘇我型在宅介護支援センターは、福祉事務所との連携をとり、介護支援センターの機能をより高めること、また、将来的には保健福祉センターの

また、蘇我型在宅介護支援センターは、福祉事務所との連携をとり、介護支援センターの機能をより高めること、また、将来的には保健福祉センターの

また、蘇我型在宅介護支援センターは、福祉事務所との連携をとり、介護支援センターの機能をより高めること、また、将来的には保健福祉センターの

また、蘇我型在宅介護支援センターは、福祉事務所との連携をとり、介護支援センターの機能をより高めること、また、将来的には保健福祉センターの

21世紀クラブ

市民参加による自然にやさしい環境づくりについて

本市は、森林を市民共有の「みどり資産」として、谷津の自然を千葉市の原風景と位置付けている。みどりを守り、谷津の自然を保全していかなくてはならないと伺った。

また、里山の指定についての基本的な考え方と保全管理について伺った。

また、里山の指定についての基本的な考え方と保全管理について伺った。また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。

また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。

また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。

また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。

また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。

また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。

また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。

また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。

また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。

また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。

また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。

また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。

また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。

また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。

また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。

また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。

また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。

また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。

また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。

また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。

また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。

また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。

また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。また、里山は、市・森林所有者・市民が一体となって保全管理することが重要である。

五月会

商店街の生き残り対策と活性化について

大型店舗の進出により、中心商店街をはじめ、各地域商店街の衰退が心配される。そこで、既存の商店に大きな影響を与えない判断される地域への大型店舗の新設を規制することはできないか見解を伺った。

また、商店街の生き残り対策、活性化について、具体的対応を伺った。

また、商店街の生き残り対策、活性化について、具体的対応を伺った。また、商店街の生き残り対策、活性化について、具体的対応を伺った。

また、商店街の生き残り対策、活性化について、具体的対応を伺った。

また、商店街の生き残り対策、活性化について、具体的対応を伺った。また、商店街の生き残り対策、活性化について、具体的対応を伺った。

また、商店街の生き残り対策、活性化について、具体的対応を伺った。

また、商店街の生き残り対策、活性化について、具体的対応を伺った。また、商店街の生き残り対策、活性化について、具体的対応を伺った。

また、商店街の生き残り対策、活性化について、具体的対応を伺った。

また、商店街の生き残り対策、活性化について、具体的対応を伺った。また、商店街の生き残り対策、活性化について、具体的対応を伺った。

また、商店街の生き残り対策、活性化について、具体的対応を伺った。

また、商店街の生き残り対策、活性化について、具体的対応を伺った。また、商店街の生き残り対策、活性化について、具体的対応を伺った。

現在の地震対策は、阪神・淡路大震災を基準にした対策である。ところが、東海地震など、本市に直接大きな影響をもたらす大地震発生時の防災対策の見直しについて見解を伺った。

現在の地震対策は、阪神・淡路大震災を基準にした対策である。ところが、東海地震など、本市に直接大きな影響をもたらす大地震発生時の防災対策の見直しについて見解を伺った。

また、本市の防災対策の具体的な実施について伺った。

また、本市の防災対策の具体的な実施について伺った。また、本市の防災対策の具体的な実施について伺った。

また、本市の防災対策の具体的な実施について伺った。

また、本市の防災対策の具体的な実施について伺った。また、本市の防災対策の具体的な実施について伺った。

また、本市の防災対策の具体的な実施について伺った。

また、本市の防災対策の具体的な実施について伺った。また、本市の防災対策の具体的な実施について伺った。

また、本市の防災対策の具体的な実施について伺った。

また、本市の防災対策の具体的な実施について伺った。また、本市の防災対策の具体的な実施について伺った。

また、本市の防災対策の具体的な実施について伺った。

また、本市の防災対策の具体的な実施について伺った。また、本市の防災対策の具体的な実施について伺った。

また、本市の防災対策の具体的な実施について伺った。

また、本市の防災対策の具体的な実施について伺った。また、本市の防災対策の具体的な実施について伺った。

可決した意見書

- 議員提出議案として10件の意見書を審議し、次の4件を可決しました。可決した意見書は、関係行政機関に提出しました。
- 雇用の危機突破を求める意見書
- 食の安全確保を求める意見書
- 安心と信頼の医療制度の確立を求める意見書
- 中小企業対策を求める意見書



七都市市合同防災訓練(千城台南中学校)

委員会審査 調査から

常任委員会

3月7日に開かれ、市長提出議案40件を審査しました。その結果、全議案を可決しました。



環境建設委員会審査風景

総務委員会

一般会計補正予算や千葉市情報公開条例の一部改正など議案12件を審査し、一般会計補正予算中、庁内ネットワーク整備事業に関し、基本的な導入方針と導入コスト縮減への対応、セキュリティ対策などについて、質疑がありました。

保健下水委員会

一般会計補正予算や千葉市国民健康保険条例の一部改正など議案11件を審査し、一般会計補正予算中、稲毛いきいきプラザ改修事業費に関し、改修内容、他区のいきいきプラザとの施設面における格差の有無などについて、質疑がありました。

環境建設委員会

一般会計補正予算及び美浜長作町線

に係る工事請負契約など議案4件を審査し、美浜長作町線に係る工事請負契約に関し、地下道の全長、照明や勾配の状況、完成後の排ガスおよび交通安全対策などについて、質疑がありました。



整備が進む美浜長作町線

経済教育委員会

一般会計補正予算や千葉市公民館設置管理条例の一部改正など議案11件を審査し、公民館設置管理条例の一部改正に関し、打瀬公民館開館時における備品費の予算額、公民館の通年開館に向けた体制整備の進捗状況などについて、質疑がありました。



打瀬公民館

都市消防委員会

一般会計補正予算や千葉市都市公園条例の一部改正など議案6件を審査し、一般会計補正予算中、蘇我特定地区整備事業に関し、当該事業を補正予算に計上した理由、現下の経済状況のもとでの事業に対する基本的

な考え方、蘇我駅周辺市街地の整備見直しなどについて、質疑がありました。

なお、常任委員会における所管事務調査は次のとおりです。

*千葉市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画について(環境建設委員会)

少子・高齢化社会対策 調査特別委員会

1月30日に開かれ、委員会開催前に実施した、市川市の子育て支援策に関する行政視察を踏まえて、意見交換を行いました。

また、2月19日にも開かれ、市長への提言に関する意見交換を行いました。

予算審査特別委員会

委員長	竹内 正巳
副委員長	小柳 輝信
第一分科会 会長	柳田 清
同 副会長	近藤 千鶴子
第二分科会 会長	石井 茂隆
同 副会長	高野 晴美

平成14年度一般会計および特別会計予算議案を審査するため、3月1日に、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、計7日間にわたって審査しました。また、総括質問が、9名の委員により行われました。

3月13日の予算審査特別委員会では、分科会報告の後、各会派の意見表明が7名の委員により行われ、各会計の14年度予算を原案どおり可決しました。

なお、次の9項目の指摘要望事項は、予算審査特別委員会が市長に要望したものです。

指摘要望事項

●市債については、依然として残高が増加傾向にあることから、さらなる発行規模の抑制に努めること。
また、ペイオフの解禁に伴う公金管理の対応に道漏れなきを期されること。

●「花の都・ちば」の都市イメージの定着に向け、市民の意識啓発を図る施策を実施するとともに、観光や経済の振興にも配慮しつつ、花のあふれるまちづくりを推進すること。

●放置自転車については、鉄道事業者への協力要請とともに、撤去手法について十分工夫しつつ、その解消に努めること。
また、自転車駐車場の利用促進に向けた有効な対策をあわせて講ずること。

●市民福祉の一層の向上を図るため、子育て支援や高齢者の生きがい対策などに十分意を用い、バランスのとれた施策展開に努めること。

●ごみ処理については、再資源化の推進などにより減量化を図ること。
また、産業廃棄物の不法投棄については、今後も警察との連携を強化するなど、指導・監視体制を充実強化し、その防止に努めること。

●現下の厳しい経済状況を踏まえ、中心市街地の集客力向上に資する施策の展開を図るとともに、地域ニーズに即した商店街への支援策を積極的に推進すること。

●市営住宅および特定優良賃貸住宅については、空き家の解消や滞納家賃の縮減に向け、管理・徴収体制の見直しも含め、一層努力すること。
また、市営住宅の建設・建て替えなどに当たっては、市民の住宅需要に的確にこたえられるよう努めること。

●近年の著しい救急需要の増加に対応するため、救急隊を拡充するとともに、救急救命士の増強や専門研修の強化を図るなど、さらなる救急業務の充実に努めること。

●学校週5日制の実施に当たっては、保護者が抱く不安感が解消されるよう、万全な体制で臨むとともに、地域と連携した子供の居場所づくりに努めること。

総括質問

主な質問項目

- 電子市役所の実現について
- 公共用地および公益用地の適正な管理と利用について
- パートナーシップに基づく参加と協働のまちづくりについて
- 地域の核としてのコミュニティセンターについて
- 千葉市の文化芸術への取り組みについて
- 青葉病院について
- 障害児保育について
- 精神保健福祉対策について
- 高齢者福祉について

千葉市議会 ホームページのお知らせ

本市議会のホームページでは、会議日程や会議の結果、市議会のしくみ、議員名簿などを掲載しています。

さらに会議録の検索と閲覧もできます。

毎定例会の日程や議決結果は、できるだけ速やかに更新し、タイムリーな情報をお届けいたしますので、より多くの市民の方々にアクセスしていただければ幸いです。ホームページアドレスは次のとおりです。

<http://www.city.chiba.jp/gikai/>

なお、「会議録の検索と閲覧」に直接アクセスされる方は、次のアドレスとなります。

<http://www.db-search.com/chiba-c/>



表紙に掲載しました写真は、花見川区の花島公園の様子です。この日は好天に恵まれ、おだやかな春の陽ざしのなか、満開の桜を見に来られた多くの市民で賑わっていました。

花島公園は、花見川上流部における緑と水辺の拠点公園として整備が進められており、テニスコートや溪流園、お花見広場などが完成し、利用されています。

「ちば市議会だより」発行委員会
問い合わせ先 議会事務局調査課
☎043(245)5472

傍聴のご案内

平成14年第2回定例会は、6月6日(休)に開会する予定です。

本会議は、原則として公開していますので、どなたでも傍聴できます。

傍聴は、本会議の当日、議会棟1階で受け付けています。

会議の詳しい日程は、6月3日(月)に決まる予定です。

お知らせコーナー

点字版と録音版(テープ)の市議会だより

目の不自由な方に、市議会の活動をお知らせするため、「ちば市議会だより」の点字版と録音版(テープ)を作成しています。ご希望の方は、ご連絡ください。